

第1号議案 2023 年度事業報告

1. 糸島市内におけるこどもの「居場所」の管理運営

(1)「居場所」の開設・管理運営 2023.4～2024.3

利用者数

- ・みんなの居場所への来所者数は年間延べ 2,426 人。一日平均 10 人程。
うちこどもの利用が 8 割、保護者や関係者の相談が 2 割。
- ・昼食提供者は 701 食、一日平均3人。おやつ提供は 1,490 食、一日平均6人。
- ・長期休みの期間は利用が増え、一日 20 人を超える日もあった。

みえてきた居場所としての役割

- ・少しずつ自分のことを話し出すようになったこどもたち（困っている事・やりたい事など）
～ありのままで安心して相談できる空間
- ・食がある事での和み。家庭的な匂い。お腹が満たされるだけで表情が緩むこどもたち。
～「お腹がすいた。」と言える関係
～経済的に厳しい家庭、ネグレクト傾向の子どもたちとの繋がり
- ・居場所で日に日に能動的に動き出しているこどもたち
～自分の存在価値を再確認
- ・学校のレスパイト的に利用するこどもたち
～休息し、自分を取り戻す時間と空間
- ・毎日来るわけではないが、行きつ戻りつするこどもたち
（その時々自分自身、まわりの状況によってこどもたちが選ぶ居場所は違う）
～必要な時にいつでも来れる場所
- ・こども・保護者、支援者からの相談・お話
～相談できることにより、孤立せず、情報共有できる
（日頃誰にでもには話せない、や、知りたい情報に繋がれていない現状の緩和）
～厳しい環境下に居るこどもを他の機関と連携し、共に見守っていく
- ・最初は保護者の送迎だったが、バスの利用・自転車・徒歩でも時間をかけてくるこどもたちの増加
～「居たい・行きたい・やってみたい」居場所へ

※すべての子どもにとってそうになっている訳ではありませんが、居場所を開催する中で、求められていることとしてみえてきた内容です。

他団体との連携

S S Wや一部の学校関係者、他団体との繋がったことによる、情報共有・情報交換
～連携した見守り・相談活動

※連携先・団体

- ・みなも・うみのね・糸島子どもの居場所プロジェクト（佐々木玲仁研究室）
- ・子ども食堂関係（ほっこり・itoshima 子ども基地・ほっとカフェぬくもり寺子屋・

- かふりん食堂・いきいき食堂・南風食堂等)
- ・フードバンク、農協女性部
- ・プレイパーク関係（わいわい広場・かふりんパーク・いとしまの遊びばったい！おひさまあそぼうかい、いとなみ等）
- ・フリースクール関係（産の森学舎・お山の樂校・Saita・しましま・ゆめふうせん・小さな脱線研究所・てとこと・木立等）
- ・居場所関係（ノドカフェ・まるもと・龍国寺・あいで家等）
- ・社協 子ども支援団体ネットワーク（糸島市役所 子育て支援課・地域福祉課・福祉保護課）・ひきこもり支援ネットワーク
- ・糸島子どもリンク
- ・NPO ゆるまちネットワーク
- ・ワーカーズコープ九州事業部

今後の課題

- ・虐待・ネグレクトなどがあり、家に帰りたくないこどもの存在
～子育て支援課・児相との連携
- ・元気でエネルギーがあふれてきているこどもたちへの対応・環境整備
～体験活動・野外での活動～庭と倉庫の整備
- ・個別対応を含め、見守り・相談人員の不足
- ・勤務時間内はこどもの見守りや相談活動に追われることが多い
～スタッフの事務処理時間の確保

(2)学びと遊びのサポート事業の展開

【本人がやりたいことのサポート。遊びから学ぶことも大きいと考えて。又遊ぶことで元気になる。】

- ・創作活動、料理、畑の手入れ、外遊び、各自が持ってきた教材(宿題を含む)を行うサポートなど。
- ・e ラーニングシステム～一人ひとりが自分に合った教材を使い、自分の力で学習を進めることができる機会～の提供
- ・インターネットが繋がることで、自分のやりたいことに集中できたり、それで友だちと繋がったりしている。
- ・公園遊びや庭での土いじり、竹や木などを使っての創作活動、火を使った活動などを楽しむこどもが増えている。
- ・部屋の中でも外でもこどもたちが遊びを作っていく姿に出会えることが増えた。

2. 地域のこ育てに関する相談などの支援事業

(1)来所・電話・メール・手紙などの相談事業

- ・保護者の相談、SSW からの相談、地域の関係者からの相談や紹介が、来所やメール・ラインなどを通じてあっている。個別に対応したり、大人の茶話会などで悩みや情報を共有し、ゆるく繋がれる仲間の輪を作っていくたりしている。
- ・居場所の開設を考えている方からの相談を受けることもあり、居場所の必要性を再認識させられる。

3. こ育て及び男女共同参画に関する講演会、講座及びイベントなどの企画運営事業

【主催事業】

6/18 子どもの育ちを考える学習会第1回「子どもが本当に居やすい居場所をつくるために」
九州大学准教授 佐々木玲仁氏講演会～交流会 47名参加

11/13 子どもの育ちを考える学習会番外編・特別編「こどもまんがって？」
NPO 法人ゆめ・まち・ねっと渡部達也・美樹さんをお招きして 25名参加
※(共催)ワーカーズコープ九州事業部・NPO ゆるまちネットワーク

11/23 子どもの育ちを考える学習会第2回「マジックと音楽と絵本の世界」
大友剛さんをお招きして
第1部 「マジックと絵本と音楽のコンサート」(親子向け)子ども61名・大人43名参加
第2部 「保育・教育の講演会」(大人向け)18名参加

1/28 子どもの育ちを考える学習会第3回 「Challenged～ある不登校の物語～」上映会
& 仲村監督とのお話し会 30名参加

4. こども達が安全で健やかに成長できるための地域、他団体との交流、連携及び協力事業

【協力事業】

夏休み～『夏休み明け糸島の子どもの居場所プロジェクト』～九州大学佐々木玲仁研究室
夏休みが明ける前後、学校の再開により追い詰められるこどもたちが多くいる現状を踏まえ、
「学校以外にもあなたの居場所はあるよ!」と呼びかけ、居場所の情報提供をするプロジェクト

12/3 『糸島子どもの居場所プロジェクト講演会』「通信制高校ってこんなところ」
九州大学佐々木玲仁研究室主催

『糸島子どもの権利ミニフォーラム全4回』主催:糸島子どもにやさしいまち・子どもの権利研究会

8/27 第1回「子どもにとっての居場所とは～子どもの権利と場のデザイン」於前原コミュニティセンター
糸島市子どもの権利委員会委員長・九州大学講師 田北雅裕氏 講演会
66名参加

9/23 第2回「ゆめパのじかん」上映会及びトークイベント 於糸島市健康福祉センターあごら
神奈川県川崎市が子どもの権利条例を元に作った子どもの居場所・遊び場『川崎市子ども夢パーク』(ゆめパ)の日常を描いた映画「ゆめパのじかん」上映会と、川崎市の子どもの権利条例の制定に係り、20年間ゆめパの運営をしてきている西野博之氏の講演会・意見交流会
映画上映 124名 西野氏講演会 81名

11/4 第3回「一日あそび場 in 糸島」於前原小学校校庭&前原コミュニティセンター
350名程の参加 子ども自身による出店8件
糸島市内の子どもの遊び場・子ども食堂開催団体等と連携して開催

12/9 第4回「これからの糸島の遊び場、居場所、子どもの権利について語ろう」

於 前原コミュニティセンター 25名参加(うち4名子ども)

9/5 『絵本とマジックと音楽と書のぶったまげナンセンス show!』への呼びかけ・参加

詩人アーサービナード氏、マジシャン大友剛氏、書家稲村瑞穂氏によるコンサート

産の森学舎(糸島市フリースクール)より案内。近隣のフリースクールや自主保育園からの参加。

5. その他目的を達成するために必要な事業

(1) ホームページ・SNS での発信。会報の発行。(イベント情報発信)

HP, SNS にて適宜、学習会・大人の茶話会等主催するイベントについての案内・報告、スケジュール等提示を行う。日々の活動内容をご報告するときもある。

年2回、会報を発信し、会員の方々を始め、来所者の方々、学習会の参加者などに配布。

(2) 助成金・支援など

- ・ グリーンコープ助成 178,000 円 2023 年度子どもの育ちを考える学習会 3 回分
- ・ ろうきん助成 2/19 120,000 円 2024 年度こどもの育ちを考える学習会分
- ・ WAM助成採択 (300 万円) 1/31 2024 年度体験事業など
- ・ 2023 年度こども食堂物価高騰対策支援金 182,070 円 4～9 月分として
(福岡県子ども未来課居場所づくり係～社協より案内)
- ・ 糸島市子ども食堂等食糧費高騰対策応援事業に係る食材料の応援団体に承認され、8 月より米の配給(10～5 キロ/月)(市子ども課より)
- ・ フードバンクから月末に一度、農協から適宜食材の提供あり。
- ・ おてらおやつクラブへ登録(龍国禅寺様からのご紹介)し、定期的な食材提供始まる。
- ・ 他、保護者、支援者、お寺、理事などからの差し入れ・寄付あり。

(3) 研修・視察など

2/13 宗像市子どもの自立サポートセンター ホープ視察(スタッフ6名)

宗像市が設置した、ひきこもり傾向にある児童生徒が安心して過ごせ、エネルギーを回復するための居場所。学校復帰を促すことはない。宗像市小中学校在籍者対象。

(宗像市には、教育サポート室エール、という適応指導教室があるが、そこだけでは対応できないと、新たに 2023 年度に宗像市が設置。)

第1号議案 2023年度事業報告

(2023.4.1～2024.3.31)

月	理事会(事務局)	居場所 基本毎週月曜日 スタッフミーティング	他団体との協力事業
4	市役所関係課へ挨拶 20 税理士打ち合わせ 23 理事会		
5	2 監査 7 理事会 21 第16回通常総会		
		13 茶話会(保護者)	
6	18 学習会(佐々木玲仁准教授) 「子どもが本当に居やすい居場所をつくるために」 座談会(参加者・保護者)		
		18 茶話会(保護者)	
7			12 糸島市子ども支援団体連絡会議
	30 こらぼボランティアフェスタへ参加	茶話会(保護者)	
8		2 お料理教室(JA) 26 茶話会(保護者)	夏休み明け糸島の子どものための居場所プロジェクト 27 糸島子どもの権利ミニフォーラム第1回
9	3 第1回理事会	9 茶話会(保護者)	5 ぶったまげナンセンス show ! 23 糸島子どもの権利ミニフォーラム第2回
10		7 茶話会(保護者)	7 糸島市我が事丸ごと研究大会
11		11 茶話会(保護者)	4 糸島子どもの権利ミニフォーラム第3回
	23 コンサート&トーク 学習会(大友剛さん)		

12		16 茶話会(保護者)	3 糸島子どもの居場所プロジェクト講演会 9 糸島子どもの権利ミニフォーラム第4回
1	7 第2回理事会 28 映画「Challenged ある不登校の物語」上映会 & 仲村雅国監督のお話し・意見交換会		
2		4 茶話会(保護者) 13 ホープ視察	21 糸島市子ども支援団体連絡会議
3		茶話会(保護者)	